

2018 LMC 新年登山報告

勝沼 正敬(記)

新年山行ご同行の皆さん、どうもありがとうございました。

今年も良いスタートを切ることができました。

前日の思いがけない大雪で、急遽登山を断念せざるを得なかった方々（阪西さん・梶山さん・大嶋さん）は残念でしたが、次回の山行には一緒に登りましょう。

新宿での新年会には、前出の三君の他、大関さん・原さん・加藤さんが参加してくださり、12名で楽しい2時間を過ごしました。

以下、ごく簡単な報告と、写真を数枚送ります。

2018年1月23日(火)。

前日の大雪から一転、晴れ渡った空を見ながら、雪の影響で遅れて混雑した電車の中で、早く歩き始めたいと思っていました。

途中で座れた武蔵野線府中本町行きの電車が、東所沢駅で打ち切りになり、車内放送の案内で一つ手前の新座で降りると星さんに会い、心強くなりました。

つれあいからは、こんな日に山へ行くななんてバカだ、心配だ、と言われながら出てきましたが、こちらにしてみれば新雪を踏みながら山に登ることができる滅多にないチャンス、楽しみの方が大きいのですが、そのことを理解されないのは仕方ないようです。

約束の時間より10分遅れてJR高尾駅に着くと、山川さん、川村さん、成田さんが既に到着していて、ほどなくして樋口隊長も到着されました。

そこで今日の行動予定を話し合いました。タクシーは雪のため景信山の登山口までは入ることができない、登山口まで何10分か歩くとすると下山の時間に余裕がなくなる、ならばどうするか。

高尾山へ行って、薬王院をお参りしてこようということに衆議一決して、京王高尾駅から京王線に乗って高尾山口駅へ移動しました。駅前の案内看板を見て、1号路を登り、薬王院を経

て高尾山頂へ、同じ道を下りて新宿の新年会場に向かうことにしました。



1号路は、ほぼすべてがショベルカーで除雪がされていて、アイゼンを使った方が良いか、不要か迷う状況でしたが、薬王院奥の院から上はアイゼンが必要でした。



山頂からはあいにく富士山は雲の中、東京・川崎・横浜の街は靄っているけれどもひろびろと見えていました。



山を下りてきて、新宿へ向かうのはあまりに早すぎます。蕎麦屋さんに入りました。が、夜の宴会のために蕎麦を食べることはやめて、お新香のようなつまみをもらって生ビールを2杯飲んで、新宿へ向かったのです。

(勝沼さんのメール文を梶山が編集しました)